

(塾名) 尾張旭市地域未来塾

(運営主体) 東部地区：一般社団法人あいち子ども包括支援協会

西部地区：学習支援ランナーズ

(取組の概要)

- | | | |
|-------------------|---|---|
| 1 背景・ねらい | 中学生・高校生の学習意欲の充実及び向上や、子供たちの居場所づくりとなるよう勉強以外のコミュニケーションも図ること。 | 
＜東部地区＞ |
| 2 対象校・対象者 | 市内在住の中学生・高校生 | |
| 3 実施教科 | 生徒が希望する教科 | |
| 4 実施場所 | ・東部地区：委託先法人の施設
・西部地区：渋川福祉センター | |
| 5 実施の形態 | 生徒が学習する教科の教科書・問題集・宿題・教材を持参する自主学習方式を基本とし、学習支援員が質問等に個別で学習支援を行う。 | |
| 6 実施日・回数
実施時間帯 | ・東部地区：4～3月の木曜日 49回
・西部地区：4～3月の土曜日 47回
・東部地区：午後5時～9時
・西部地区：午後1時30分～5時30分 | 
＜西部地区＞ |
| 7 登録人数 | ・東部地区：79名
(中学生：1年生31名、2年生24名、3年生12名、高校生：1年生5名、2年生3名、3年生4名)
・西部地区：53名
(中学生：1年生26名、2年生7名、3年生13名、高校生：1年生1名、2年生5名、3年生1名) | |
| 8 参加人数(平均) | ・東部地区：50人
・西部地区：30人 | |
| 9 コーディネーター等の取組の様子 | 学習支援員が支援の状況の把握、出欠管理、学生サポーターの援助等を行っている。学習支援員同士で打合せを行い、生徒の状況について情報を共有している。 | |

(取組の結果・効果)

- 令和2年7月から地域未来塾を開始した。毎年定員数を超える申込みがあり、令和5年度より西部地区の増設を行った。
- 学習が遅れがちな生徒に寄り添った手厚いフォローを行い、子供たちの居場所づくりとなるよう勉強以外のコミュニケーションも積極的に取るようにしており、その後口コミによる追加の応募もある。毎月出欠の希望を取り、地域未来塾に通う意識を高めるようにしている。他校の生徒とふれあうことで、子供同士刺激し合い熱心に勉強に励んでいる。